

## 輸入牧草用ラップの効果確認試験



試験ラップ①



試験ラップ②



試験ラップ③



既存品ロール11月28日

## 試験目的

中国製輸入ラップ(グラスwind)の効果確認

試験作物  
及び品種

TMR(混合資料)

試験資材  
及び数量(規格)

グラスwind(0.025mm×500cm×1800m) 黒 2本

## 慣行資材

輸入ラップ(0.025mm×500cm×1800m) 黒  
(500cm×1900m) 透明

## 資材使用期間

7月29日～10月末日

## 試験結果

## (1)作業性について(慣行品との比較)

糊やフィルムの光沢が少ない印象を受けたが、ラップを巻く際のバリバリ音は変わらなかった。タカキタ製コンビラップMW121を使用。

## (2)作物の生育状況または、収穫への影響

中身のエサ品質も全く問題なかった。

## (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】：低コストである点。

【問題点】：高価な高品質輸入ラップや国産品を使用している品質重視の生産者には、物足りなく感じてしまう可能性がある。

## (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

ラップを巻く際も切れることはなかった。

給餌する直前のラップの締め具合も問題なく、爪で刺して運んでも崩れることはなかった。

## モニター感想

フィルム強度や中身のエサ品質において全く問題なかった。

給餌する直前のラップの締め具合も問題なく、爪で刺して運んでも崩れることはなかった。(TMRセンターにて7月29日に試験ラップを使用したロール32本を9月10日と10月3日の2回に分けて生産者へ配送し給餌した。

## JA担当者の感想(営農振興課 鈴木課長)

当TMRセンターでは資材コスト削減のため、輸入ラップ黒と透明ラップを交互に巻いている。透明ラップは輸入ラップ黒よりも約2割安価である。試験結果が問題なかったため、既存の輸入ラップ黒とのコスト比較をし、導入を検討したい。

上士幌管内の生産者においては、高品質の輸入ラップを使用している方が多いため、ラップを巻いた後の保管期間や中身のエサの品質の差について比較したデータがあると安価な輸入ラップ推進に役立つ。

ラッピング後、給餌までの期間が短いロールについては、安価な輸入ラップでも問題ないと思う。

## 今後の使用について

継続して使用したい。